

# 小川ひさし県議会レポート

## 5月臨時会を開催



大野知事、民主フォーラムのみなさん

### 🗣️ 5月臨時会では、どのようなことが審議され、どのように決まったのですか？

5月23日選挙後初となる埼玉県議会5月臨時会が開会しました。臨時会では議長、副議長の選任。また、物価高騰への対応を中心とした補正予算議案（一般会計約183億8千万円）など4議案を可決、同意・承認しました。

#### 補正予算の主な内容

##### 〇「物価高騰の影響を受ける生活者に対する緊急支援」約46億8千万円

- ・子育て世帯生活支援特別給付金の支給
- ・子どもの居場所づくり拡大への支援強化など

##### 〇物価高騰の影響を受ける事業者に対する緊急支援 約115億4千万円

- ・特別高圧電力を使用する中小企業等に対する支援
- ・福祉施設、医療施設等に対する支援など

##### 〇物価高騰の影響を受けにくい経営体質への転換を促す支援 約21億6千万円

- ・中小企業等における原材料の転換等への支援
- ・企業の価格転嫁に向けた支援など

## 所属委員会が福祉保健医療委員会に決定

### 🗣️ 福祉保健医療委員会では、どのような取り組みを行いますか？

福祉保健医療委員会への所属が決まりました。児童福祉の推進や高齢者福祉の推進など、さいたま市と埼玉県が連携して取り組む必要があると認識しているテーマについて市議会での経験を活かして取り組みたいと考えています。

## 活動トピックス

## Topics of Activities

## Topics

## 大宮別所小学校内に整備をされた放課後児童クラブを訪問

さいたま市は、今年度より2校の市立小学校内に放課後児童クラブを整備しました。そのいずれも北区の大宮別所小と泰平小学校です。

放課後児童クラブにおいては、施設の老朽化などによって立ち退きを余儀なくされた場合や利用希望者の増加によって新たに施設の整備が必要となる場合にその物件を確保することがとても困難な状況にあります。そこで、小学校の余裕教室を放課後児童クラブに転用することについて市議会でも取り組んで参りました。学校内への整備については、学校側の理解が必要なことや施設設計、工事着工と早くとも3か年以上の期間が必要となります。現在、さいたま市内においては、300人を超える子どもたちが利用を希望していながら利用できていない待機状況にあり、その待機児童の解消が急務です。さらに、市内全域においても市立小学校など公共施設を積極的に活用するなどの対応が求められます。今後とも、待機児童解消に向けて相川あやか市議、永井りな市議と協力連携して取り組んで参ります。



大宮別所小内の放課後児童クラブ「うちゅう」

## Topics

## 北区内の駅頭活動

選挙後も、北区内の駅頭活動を通して県議会報告を行っています。4年間できる限り駅頭活動を継続して参りたいと思います。県政に対するご意見ご要望をお聞かせいただきますようお願い申し上げます。



## Topics

## 地域イベントに参加

5月は、「大盆栽まつり」や「花と緑の祭典」、「埼玉社会福祉事業協会フェスティバル」などに参加致しました。



枝野幸男議員、永井りな市議